

平成22年度当初予算 総額388億円

一般会計前年度比2.0%減、基金取り崩しは約8億円

3月議会で可決された対馬市の平成22年度当初予算についてお知らせします。

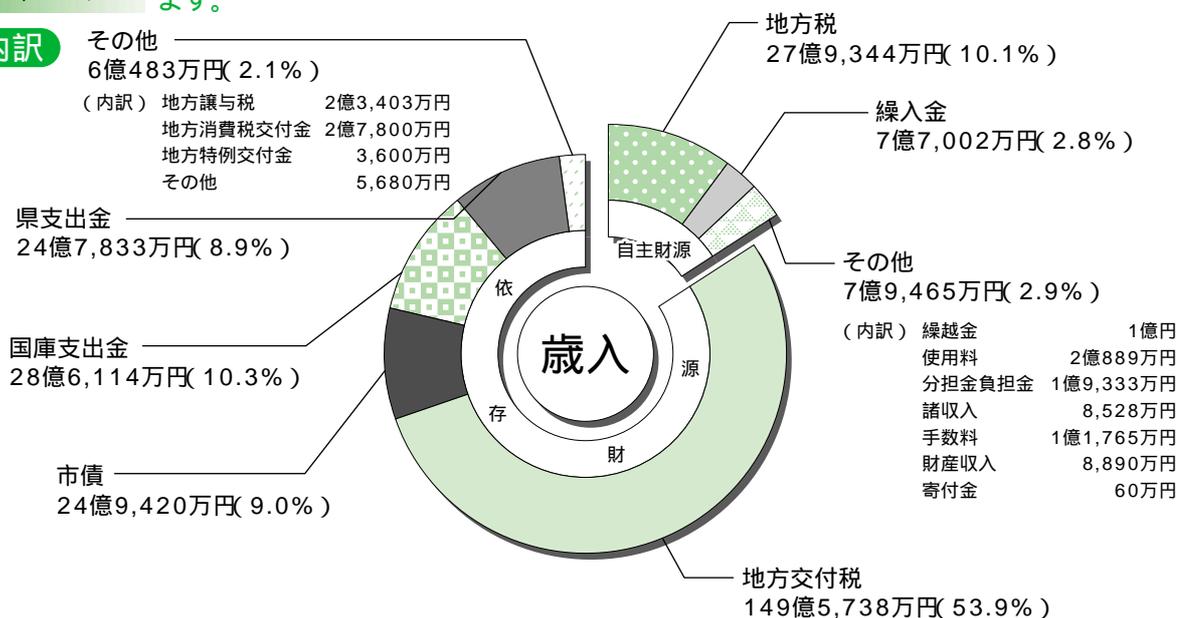
平成22年度の予算規模は、一般会計が前年度比2.0%減の277億5,400万円で、12の特別会計を併せると前年度比1.0%減の総額387億9,845万5千円となっています。

歳入における自主財源である税収は一般会計予算のほぼ1割であり、地方債残高は平成21年度末見込みで560億円を越し、類似団体と比較しても非常に多い状況であり、引き続き非常に厳しい状況にあります。

歳入

一般会計の歳入に占める自主財源は43億5,812万円(全体の15.8%)で、自主財源の柱である市税は27億9,344万円(対前年度比4,577万円減、1.6%)と見込んでいます。

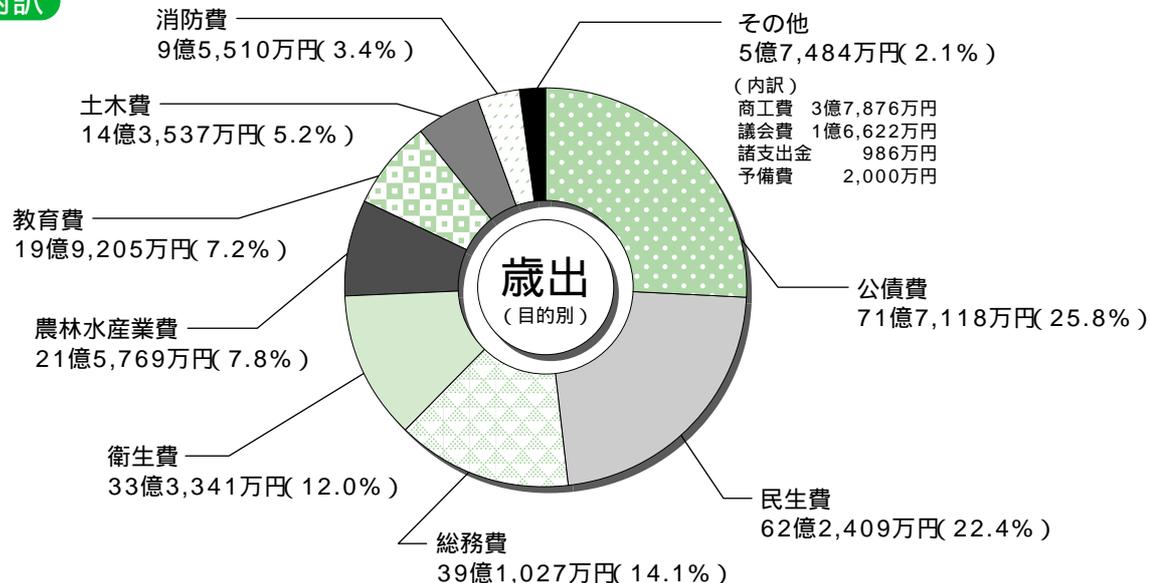
歳入内訳



歳出

歳出で前年度より増加したのは、公債費71億7,118万円(4億4,779万円増、6.7%)、民生費62億2,409万円(4億2,874万円増、7.4%)、消防費9億5,510万円(8,885万円増、10.3%)などで、減少額が大きいものは、総務費39億1,027万円(16億1,088万円減、29.2%)などとなっています。

歳出内訳



平成22年度一般会計の主な使いみち

総務費 39億1,027万円

移動通信用鉄塔整備事業(津柳)	3,750万円
庁舎内設備等改修事業	4,000万円
CATV新規加入工事	915万円
市運営有償バス運行事業	2,392万円
基金積立(4基金)	5億660万円

民生費 62億2,409万円

児童措置費	7億7,491万円
生活保護費	14億7,180万円
社会福祉協議会補助金	1億2,474万円
後期高齢者医療広域連合負担金	3億5,382万円

衛生費 33億3,341万円

地域グリーンニューデール基金事業	4億714万円
ごみ処理関連経費	8億8,440万円
し尿処理関連経費	2億9,792万円
合併処理浄化槽設置整備補助金	2,982万円
県病院企業団負担金	8億335万円

(対馬いづはら、中対馬、上対馬病院)

農林水産業費 21億5,769万円

イノシシ等有害鳥獣対策事業	4,966万円
---------------	---------

(防護ネット、防護柵補助 他)

農家所得パワーアップ事業	3,180万円
対馬しいたけ復活プラン推進事業	3,660万円

(大型生産団地、種駒補助、販路拡大 他)

林道整備事業	7,790万円
離島漁業再生支援交付金事業	3億410万円
漁港整備事業	8億1,728万円

商工費 3億7,876万円

対馬産品インターネット販売促進事業	978万円
対馬観光物産協会補助金	2,090万円
観光施設管理等委託	9,557万円

土木費 14億3,537万円

市道久田日掛線改良事業	1億5,000万円
市道赤島線改良事業	2億円
市道仁田志多留線改良事業	1億5,000万円
河川維持補修事業	223万円
厳原港湾関連施設整備事業	400万円
まちづくり交付金事業	5,099万円

消防費 9億5,510万円

救助工作車購入事業	7,000万円
消防団拠点施設建設事業	1,950万円
消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ購入事業	2,620万円
消防団運営費補助金	2,790万円

教育費 19億9,205万円

通学バス運行委託	1億93万円
文化財保護関連経費	5,768万円
体育協会補助金	2,000万円
スポーツ活動振興補助金	1,000万円

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合、その事業だけに特定の歳入を充てるため、一般会計と区別している会計です。本市には、次の12の特別会計があります。

会計名	予算額	対前年度増減額	対前年度増減率
診療所特別会計	3億6,875万円	1,563万円	4.4
公共用地先行取得特別会計	387万円	387万円	皆増
国民健康保険特別会計	55億6,313万円	2億5,763万円	4.9
老人保健特別会計	161万円	1,142万円	87.6
後期高齢者医療特別会計	3億3,579万円	1,942万円	6.1
介護保険特別会計	31億5,572万円	1億3,140万円	4.3
介護保険地域支援事業特別会計	1億2,075万円	480万円	4.1
特別養護老人ホーム特別会計	4億7,476万円	476万円	1.0
簡易水道事業特別会計	9億2,724万円	2億1,500万円	18.8
集落排水処理施設特別会計	2,360万円	0円	0.0
旅客定期航路事業特別会計	3,653万円	57万円	1.6
風力発電事業特別会計	3,270万円	1,576万円	32.5
合計	110億4,446万円	1億8,638万円	1.7

企業会計(水道事業)

区分	予算額
収益的収入	2億4,008万円
収益的支出	2億3,434万円
資本的収入	1億4,955万円
資本的支出	1億7,922万円

企業会計とは、地方公営企業として、一般会計とは独立して運営します。運営に関する費用は、その事業の活動による収入を充てます。

収益的収入では黒字ですが、資本的収入での赤字額は当年度分損益勘定留保資金などで補てんして運営します。